

地域貢献計画説明会開催結果報告書

令和 8 年 8 月 5 日

広島市長 様

大東建託株式会社
代表取締役 竹内 啓
東京都港区港南二丁目 16 番 1 号

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第 2 の 2 の (5) のアの (エ) に基づき、下記のとおり報告します。

記

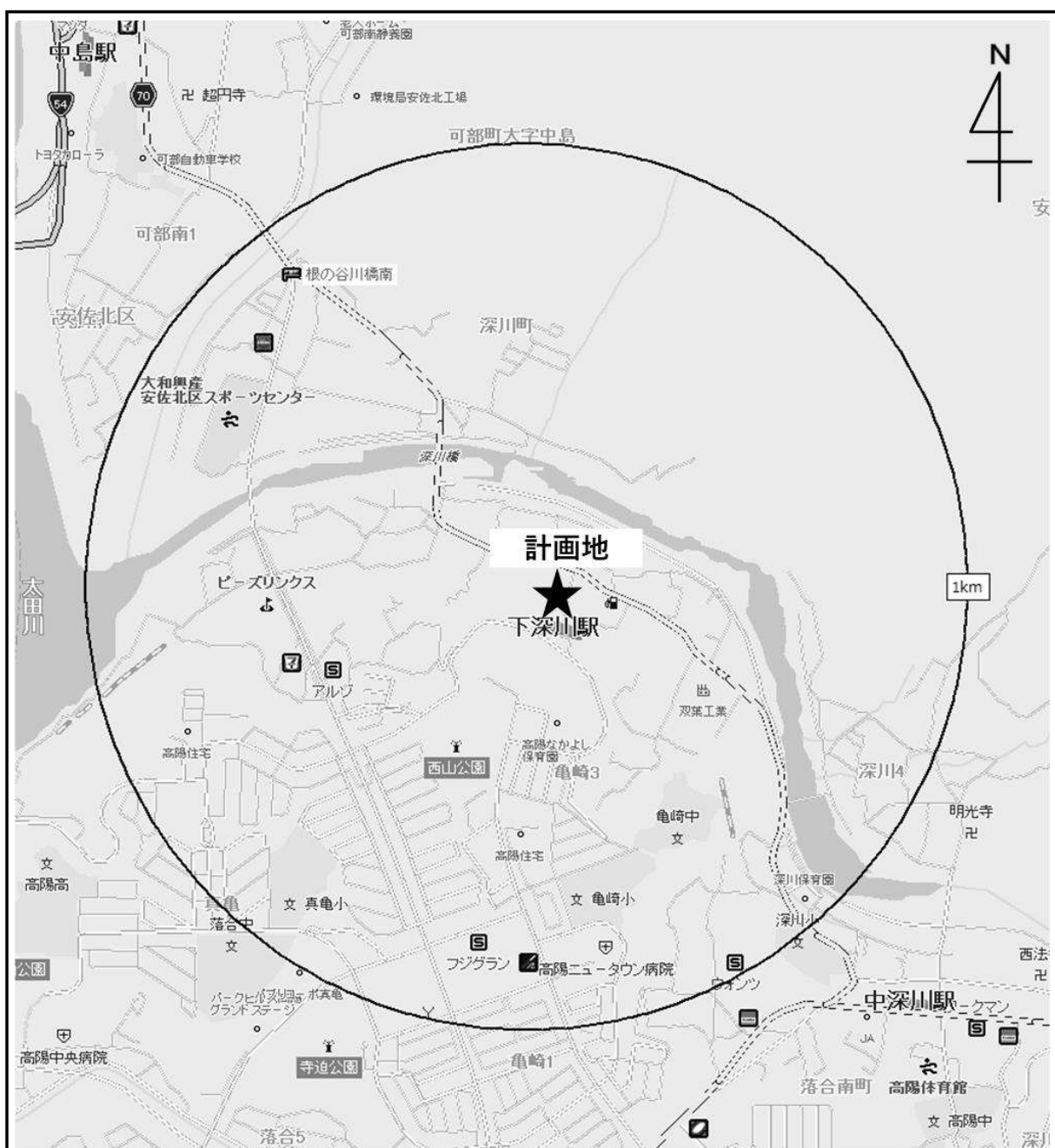
1 大規模小売店舗の名称	リベモール深川
2 大規模小売店舗の所在地	広島市安佐北区深川一丁目 385 番ほか
3 周知方法	・ 令和 8 年 7 月 18 日 (土) の日刊新聞 5 紙 (中国・朝日・読売・毎日・日経新聞) に案内チラシの折り込み (計画地より半径 1Km の範囲) ・ 地元町内会の会長への開催案内
4 開催日時	令和 8 年 7 月 25 日 (土) 午後 5 時 00 分～午後 6 時 10 分
5 開催場所	高陽公民館 (2 階ホール) 広島市安佐北区深川五丁目 13 番 12 号
6 説明者	(株)正岡コンサルタント 伊東 和彦、玉川 律子、大茶 寿人 (株)エブリイ 松本 浩二、石本 章、大橋 綾乃 吉元建設(株) 中尾 真 積水ハウス建設中国四国(株) 樋口 雅彦、灘 裕貴、花本 利江子 (株)成研 山田 英範
7 出席者数	72 名
8 議事の概要	①広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドラインの概要説明 ②出店計画及び地域貢献計画の概要説明 ③質疑応答
9 陳述意見及び回答	別紙のとおり

問い合わせ先	株式会社正岡コンサルタント (担当: 大茶 寿人) 住 所 広島県福山市引野町三丁目 23 番 6 号 T E L 084-940-4311 E - m a i l oocha@masaoka-con. co. jp
--------	---

(別紙)

項 目	陳述意見	回 答
交 通	駐車場への出入りに伴う交通渋滞について、どのように考えているのか。	周辺の交通調査を実施し、交通への影響を評価することとしている。また、関係行政機関とも協議を行っている。交通への影響を極力抑えられるよう、オープン後の状況も踏まえながら可能な限り対応したいと考えている。オープン当初は警備員を配置し、交通誘導を行う予定である。
交 通	交通渋滞対策として、右折車線や信号機を設置する考えはあるか。	信号機や右折レーンを設置する予定はない。
交 通	歩行者も車両と同じ出入口を利用するのか。	前面の県道及び下深川駅側から歩行者・自転車用の通路を設ける計画である。
交 通	北東側交差点の横断歩道は見通しが悪い、警察に移設を提案してほしい。できれば信号機も設置してもらいたい。	横断歩道は通常、交差点部分に設置されるものであるため、移設は難しいと考えられる。現状では、注意喚起のため、横断歩道部分に水色の線が標示されている。信号機の設置については、困難との判断がなされている。
交 通	駐車台数 267 台は、近隣の商業施設と比較して少ないのではないかと。駐車台数は交通渋滞の発生と密接に関係するため、その妥当性を確認したい。	大規模小売店舗立地法に基づく必要駐車台数は 195 台である。また、広島市内におけるエブリイ既存店の駐車台数の状況等を踏まえ、計画台数で十分対応可能であると評価している。
交 通	右折レーンの設置などの交通対策や、下校時の通学路における安全確保について、十分な配慮をお願いしたい。また、下深川駅の利便性向上に向け、バスロータリーの整備（可部地区との連絡線）、パーク・アンド・ライドの導入、定期券の購入場所の設置などについても検討してほしい。地元の声を十分に反映し、地元から喜ばれる施設を目指してほしい。	右折レーンや信号機の設置、横断歩道の移設等については、民間事業者からの要望のみでは対応が難しい状況である。実現に向けて地元の町内会などとも協力し、一緒に取り組んでいければと考えている。
交 通	通学路の下校時の安全確保のため、オープン後半年程度は、出入口に警備員の配置をお願いしたい。	—
交 通	出入口付近にある上下線のバス停は、移設する予定なのか。	計画地側のバス停については、バス会社と移設（道路側敷地境界西端へ）の協議を行っている。反対側のバス停については、移設の予定はない。また、出入口付近の視認性を確保するため、建物の位置を道路境界から約 4m 下げて、緑地を設ける計画としている。
交 通	C 棟を建設すると、将来、右折レーンを設ける余地がなくなるので、建物をさらに敷地内側へ下げるべきではないか。約 4m のセットバックで右折レーンの幅を確保できるのか。建物ギリギリでは、見通しが悪くなり、安全ではないと思う。	右折レーンを設ける予定はないが、車線幅は通常 3～3.5m 程度であるため、約 4m の幅が確保できれば、右折レーンを設置するための用地は確保できると考える。建物をさらに後退させることが可能かどうかも含め、検討する。
交 通	北側にあるマンション等の住民の出入り車両についても調査して、影響を検討されているのか。	警察からは、より広域的な交通影響の検討を求められており、当該地点における影響については検討対象としていない。
交 通	北側住民への影響は考慮しないということなのか。検討対象となる範囲はどこまでなのか。	すべてに対応できるわけではないが、オープン後も窓口を設け、地域と永続的に協議できる形にする。今後も誠意をもって協議を行い、できる範囲で対応していきたい。出入口や下校時の安全対策も含め、改めて対応を検討し、回答したいと思う。

項 目	陳述意見	回 答
交 通	エブリイ緑井店では、売出し日に開店前から車両や入店待ちの列が敷地外まで及ぶことがある。他店舗の状況も踏まえ、住民とも話し合っ、近隣住民へ影響がないよう適切な運営をお願いする。	—
交 通	西側の狭い踏切は、軽車両が通行できる程度の幅しかないため、工事車両は通行しないようにしてほしい。また、オープン後に住宅街の交通量が増加した場合には、必要な対策を実施してほしい。	工事車両は前面の県道から出入りする。公道における来客車両の通行制限には限界があるが、生活道路や通学路への進入を防止する案内看板の設置など、状況を見ながら対応を検討したい。
地域貢献	地域行事のポスター掲示場所の提供だけではなく、近隣の商業施設と同様に、各種地域行事への参加・協力や開催場所の提供等についても対応してほしい。	域貢献活動の内容は今後具体化していく方針であるため、現時点では「申入れにより検討」としている項目が多い。今後、地域からの具体的な提案に応じて検討させていただく。
地域貢献	地域貢献計画に「地域住民等との協議」の記載がないが、今後、協議の場を設ける意思はあるのか。また、窓口はどこになるのか。	協議の場を持つ意思はある。今後、モール全体を管理し、継続的な窓口となる会社を設置する予定である。決定次第、町内会又は次回説明会において報告する。それまでは「正岡コンサルタント」が窓口となる。
その他	説明会の案内チラシに、出店計画書及び地域貢献計画書が広島市のホームページに掲載されている旨の記載があったが、チラシ配布時点において掲載されていたか。	チラシ配布後、地域貢献計画書が掲載されていないことが判明したため、広島市へ連絡し、速やかに掲載してもらった。
その他	周辺地域は、かつて河川であったことから、軟弱地盤である。南海トラフ地震による液状化等の危険性を検討した上で建設計画を立てているのか。地域の状況を適切に把握しているのか。	地盤については、支持層まで柱状改良を行う計画である。液状化に伴う地盤の隆起等については、調査を実施しても対応が困難な部分がある。災害時には、避難場所の提供、炊き出しの実施、物資の提供等を想定しており、今後、防災協定の締結に向けて協議を進める予定である。
その他	24 時間営業の店舗やコンビニエンスストアが入る可能性はあるのか。	B 棟の併設施設に 24 時間営業のコインランドリーが入る予定である。コンビニエンスストアが入る可能性はない。深夜営業・24 時間営業の店舗は、前面の県道側の棟に集約する予定だが、現在は幅広く募集を行っている状況である。
その他	本日の意見を計画にどのように反映していくのか。地元からの信頼を得られるよう、ガイドラインの趣旨に沿った適切な対応をお願いしたい。次回の大規模小売店舗立地法の説明会では、本日出された質問について回答してもらいたい。	今回の意見を検討し、計画へ反映する。次回の説明会では、個別回答ではなく、意見を踏まえた配慮事項について説明する予定である。民間企業としてすべての要望への対応は困難な場合もあるが、可能な限り対応していきたいと考えている。



説明会周知範囲(計画地から半径1km)

●説明会開催案内チラシ折込日

令和8年7月18日(土)

●説明会開催案内チラシ折込部数

	中国新聞	朝日新聞	読売新聞	毎日新聞	日経新聞	計
折込部数	2,000	250	250	※	※	2,500

※毎日新聞は合売で、中国新聞及び朝日新聞の部数に含まれる。

※日経新聞は合売で、中国新聞の部数に含まれる。

「広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン」 に基づく説明会開催のご案内

説明会開催の趣旨

拝啓 地域の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、広島市安佐北区深川に大規模小売店舗「リベモール深川」の出店（新設）を計画するにあたり、広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドラインの規定に基づき、広島市へ出店計画書及び地域貢献計画書の提出を行いました。

つきましては、周辺地域の皆様に計画内容についてご説明させていただき説明会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

敬具

説明会の日時・場所

【日時】

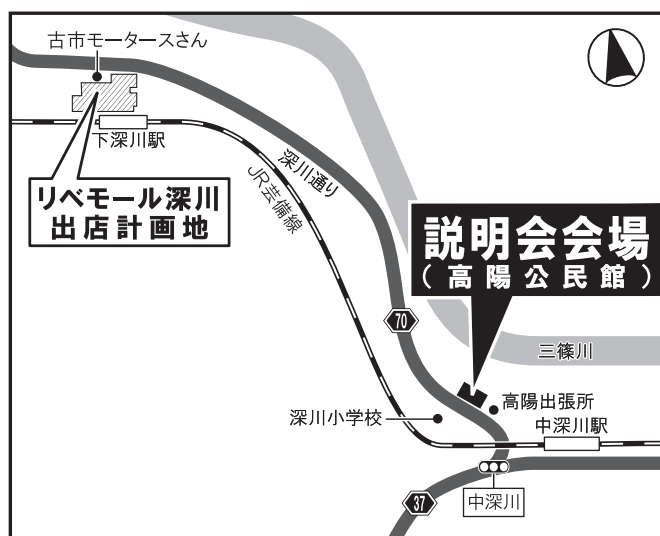
令和8年7月25日（土）

午後5時～午後6時

【場所】

高陽公民館（ホール）

広島市安佐北区深川五丁目13番12号



■ 出店計画の概要

店舗の名称	リベモール深川
店舗所在地	広島市安佐北区深川一丁目385番ほか
店舗設置者	大東建託株式会社（本社：東京都港区港南二丁目16番1号）
主な小売業者	株式会社エブリイ（スーパーマーケット）
店舗面積	4,785㎡
営業時間	午前9時～午後10時（小売店舗）
駐車台数	267台
駐輪台数	105台
出店予定日	令和9年5月

※説明会での配布資料（出店計画書・地域貢献計画書）は、広島市企業誘致・創業推進課のホームページでご覧いただけます。

本説明会に関するお問い合わせ先 <平日（月～金）10:00～18:00>

株式会社 **成研**

広島市西区横川町三丁目2番36号
TEL(082)533-7027（担当：山田）

第1号様式

出店計画書

令和8年7月3日

広島市長 様

大東建託株式会社
代表取締役 竹内 啓
東京都港区港南二丁目16番1号

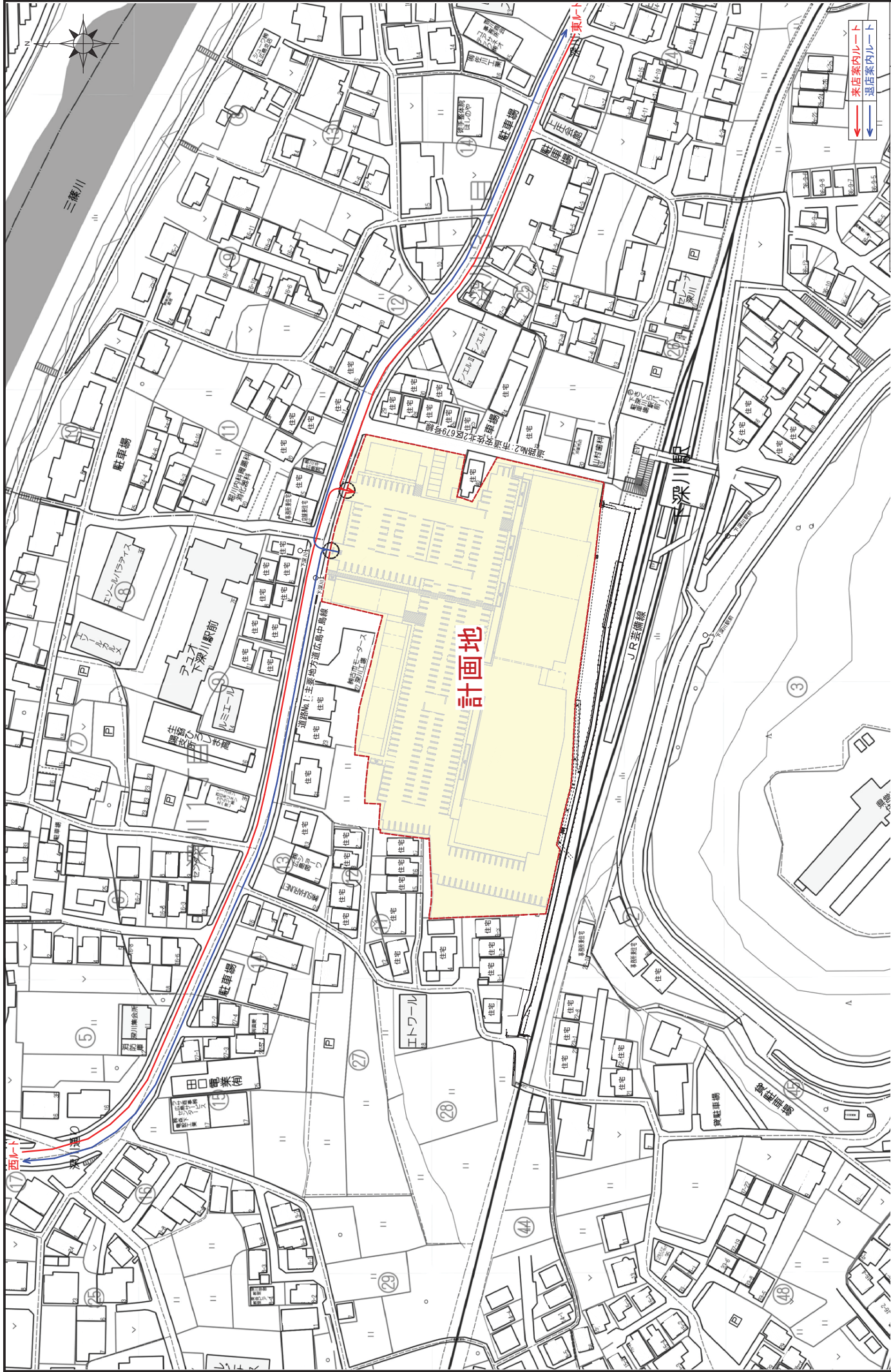
広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドラインの第2の1の(2)に基づき、下記のとおり提出します。

記

1 新設・増設の別	新設
2 大規模小売店舗の名称	リベモール深川
3 大規模小売店舗の所在地	広島市安佐北区深川一丁目385番ほか
4 用途地域	準工業地域・第一種住居地域
5 敷地面積	17,451㎡
6 延床面積	A棟：5,353㎡ B棟： 854㎡ C棟： 265㎡ 合計：6,472㎡
7 店舗面積	A棟：3,981㎡ B棟： 538㎡ C棟： 266㎡ 合計：4,785㎡
8 小売店舗以外の併設施設の 種類及び当該併設施設ごとの 床面積	サービス施設No.1：200㎡ サービス施設No.2：116㎡
9 建物の構造・階数	鉄骨造・平屋建て
10 主な小売事業者	株式会社エブリイ
11 営業時間	午前9時～午後10時（小売店舗）
12 駐車場収容台数	267台
13 駐輪場収容台数	105台
14 開店等までのスケジュール	建築基準法確認申請予定年月日：令和8年9月 大規模小売店舗立地法新設届出予定年月日：令和8年9月 建築着工予定年月日：令和8年10月 竣工予定年月日：令和9年4月 開店予定年月日：令和9年5月

問い合わせ先	株式会社正岡コンサルタント（担当：大茶 寿人） 住 所 広島県福山市引野町三丁目23番6号 T E L 084-940-4311 E-mail oocha@masaoka-con.co.jp
--------	--

※ 添付図面：広域見取図、周辺見取図、配置図・平面図



Project	リベモール深川 新設計画	No.	2
Title	周辺見取図	Scale	1/1500

凡	例
	店舗施設 (小売店舗)
	併設施設 (非小売店舗)
	駐車場
	駐輪場
	荷さばき施設
	農産物保管施設
	食品加工施設
	その他施設
	乗客車両入庫ルート
	乗客車両出庫ルート



第4号様式

地 域 貢 献 計 画 書

令和8年7月3日

広島市長 様

大東建託株式会社
代表取締役 竹内 啓
東京都港区港南二丁目16番1号

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第2の2の(2)に基づき、下記のとおり提出します。

記

1 大規模小売店舗の名称

リベモール深川

2 大規模小売店舗の所在地

広島市安佐北区深川一丁目385番ほか

3 地域貢献担当窓口の部署及び連絡先

株式会社正岡コンサルタント（担当：大茶 寿人）

住 所 広島県福山市引野町三丁目23番6号

T E L 084-940-4311

E-mail oocha@masaoka-con.co.jp

4 地域貢献に対する方針

地域の皆様とのご縁に感謝し、地域に愛され、地域社会に貢献できる商業施設を目指します。

5 計画期間

5事業年度間（令和9年（2027年）5月1日～令和14年（2032年）3月31日）

6 地域貢献計画の内容

項目	細目	地域貢献活動の内容	実施時期	目標値
1 地域づくりへの参画・協力	(1) 交通安全市民運動への協力	交通事故防止の啓発（ポスターの掲示等）	随時	申入れにより検討
	(2) 地域の祭り、行事等への協力	地域の祭り等、各種行事の告知ポスター掲示場所の提供	随時	申入れにより検討
	(3) 地域づくりに取り組む団体への協力	地域づくりに取り組む団体等への活動への協力	随時	申入れにより検討
2 地域産業活性化の推進	(1) 商店街振興組合、商工会等への加入	地元商工会等への加入	随時	申入れにより検討
	(2) 商店街、商工会等が実施する各種行事等への協力	地元商工会等が実施するイベント等への協力	随時	申入れにより検討
	(3) 地元産品の積極的なPRと販売促進等	地産地消コーナーの設置	開店時より	継続
	(4) 地域又は市内事業者のテナント入居等	地域又は市内の事業者や生産者との取引の推進	随時	継続
3 地域雇用の確保	(1) 地域からの雇用の促進	地域からのパート・アルバイトの雇用	開店時より	継続
	(2) 仕事と家庭を両立できる環境づくりの推進	・育児・介護休業制度の導入 ・勤務時間短縮等の相談	随時	継続
	(3) インターンシップの受入れ	地元の学校からのインターンシップの受入れ	随時	申入れにより検討
4 防犯・青少年非行防止対策の推進	(1) 安全なまちづくり運動への協力	犯罪予防キャンペーンへの協力	随時	申入れにより検討
	(2) 青少年非行防止への協力	万引きさせない店づくり	開店時より	継続
	(3) 店舗及びその敷地内での防犯対策の実施	・防犯カメラの設置 ・従業員による巡回の実施	開店時より	継続
	(4) 深夜営業時及び営業時間外における防犯対策・青少年非行防止対策の実施	・犯罪及び青少年の非行の防止のための青少年への声かけ ・夜間照明の適切な設置	開店時より	継続
	(5) 緊急通報体制の確保	・店舗及び店舗周辺での事件発生時における警察への通報要領の策定 ・迅速な避難誘導措置等の緊急通報体制の確立	開店時より	継続
5 地域防災対策の推進	(1) 災害時発生時における避難場所等の提供	避難場所及び救護場所としての駐車場敷地、建物等の提供	災害時	申入れにより検討
	(2) 災害時における物資の提供	市からの食料・生活物資等緊急物資の提供依頼への協力	災害時	申入れにより検討

項目	細目	地域貢献活動の内容	実施時期	目標値
	(3) 災害時における地域住民との連携	救助活動、応急復旧活動等の地域住民と連携した活動への参加	災害時	申入れにより検討
	(4) 災害時における業務の継続	安定した物資供給及び雇用確保のための営業の継続	災害時	状況により検討
6 環境対策の推進	(1) 地球温暖化等対策・省エネルギー対策の実施	・緑化の推進 ・過剰な照明の削減 ・店舗内の空調温度の適切な設定 ・照明器具、エアコン等についての省エネルギー対応機器の導入	開店時より	継続
	(2) 環境美化対策の実施	店舗敷地内の清掃美化活動	随時	継続
	(3) 水循環確保対策の実施	従業員の節水意識の啓蒙	開店時より	継続
	(4) リサイクル対策の実施	リサイクルボックスの設置	開店時より	継続
	(5) 廃棄物減量化	・レジ袋の有料化、買物袋持参運動等によるレジ袋削減 ・簡易包装、トレイ削減等による廃棄物の減量化 ・分別の徹底によるごみの減量化	開店時より	継続
	(6) 生活環境への配慮	光害対策（照明灯の適切な設置・運用）の実施	開店時より	継続
7 子ども、高齢者、障害者等への配慮	(1) ユニバーサルデザインに配慮した店舗づくり	多目的トイレの設置	開店時より	継続
	(2) 子育て支援	ベビーカーが通行しやすい店舗内の配置	開店時より	継続
	(3) 子どもたちの健全育成への支援	地域の学校等からの社会見学・体験学習の受入れ	随時	申入れにより検討
	(4) 高齢者、障害者等に配慮した取組	高齢者、障害者等への思いやり駐車スペースの確保	開店時より	継続
8 核テナント撤退や店舗閉鎖時の対応	(1) 早期の情報提供	現時点では店舗を閉鎖することは考えていないが、万が一撤退する場合は、左記項目について善処する。	—	—
	(2) 後継店の確保			
	(3) 従業員の雇用の確保			
	(4) 取引先企業に対する対応			
	(5) 店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止			
	(6) 再利用可能な建物の建築			
9 その他	(1) 景観形成、街並みづくりへの協力	周辺の景観形成及び街並みづくりを阻害しない店舗づくり	開店時より	継続
	(2) 地域貢献活動の実施体制の整備	地域貢献活動担当窓口の設置	開店時より	継続